

ごみの減量と生ごみの水切りにご協力をお願いします

- ①必要なものを必要なだけ購入する
- ②生ごみは必ず「水切り」※1をする
- ③まだ使えるものは捨てるのではなく再使用する
- ④ごみの分別を行い、リサイクルできるごみは資源として出す
- ⑤ダンボールコンポスト※2などの「生ごみ処理装置」を活用する



水切り※1

生ごみの中で約80%は水分と言われています。生ごみの水分は腐敗や悪臭の主な原因です。「水切り」をすることで、腐敗や悪臭の防止やごみの減量につながります。

《水切りの方法はいろいろ》

1.まずは水にぬらさない工夫をしてみましょう

- ・野菜の皮や食材の使わないところは洗う前に切り落とし、直接ごみ袋へ捨てましょう
- ・食材の包み紙などのぬれていないごみは、直接ごみ箱へ捨てましょう

2.水切りグッズを使ってみましょう

- ・三角コーナーにかけける水切りネットや、シリコン素材でできていて直接しぼれる三角コーナーなど、水切りグッズを使ってみましょう

ごみが軽くなり、
ごみ出しが楽になります

生ごみの
嫌なにおいが減ります

各世帯あたり
1年間に約17kgのごみの
減量になります。

笠松町全体で年間約150tのごみが削減されます。

※費用に換算すると1年間で約675万円のごみ処理費が削減できます。

【問 合 先】環境経済課 ☎388-1114

～ダンボールコンポスト生ごみ減量講習会と フォローアップ講習会・交流会～

生ごみリサイクルを
始めませんか

ダンボールコンポストは、家庭から排出される生ごみを利用して、たい肥をつくり、生ごみの減量化を図るもので、できあがったたい肥は、家庭菜園やプランターなどで活用することができます。

なお、この講習会に初めて参加された方に、ダンボールコンポスト1セットを無償で進呈します。

【日 時】9月11日(日)

- 生ごみ減量講習会 午前10時～午後0時
- フォローアップ講習会・交流会 午後 2時～4時

【場 所】笠松天領の駅(笠松町下本町)

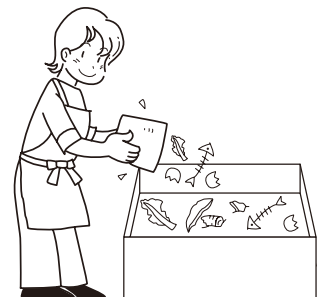
【参加資格】町内在住者

【参 加 料】無料

【定 員】各40人※ただし、定員になり次第締切

【講 師】羽島環境の会(笠松 希代美氏)

【申込期限】9月2日(金)



～生ごみ減量コンテスト～

ダンボールコンポストで生ごみを減量するチャレンジ企画を行っています!詳しくは、笠松天領の駅にお問い合わせください。

【申込期限】9月11日(日)

【申込・問合先】羽島環境の会 問宮(笠松天領の駅) ☎322-5558